

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

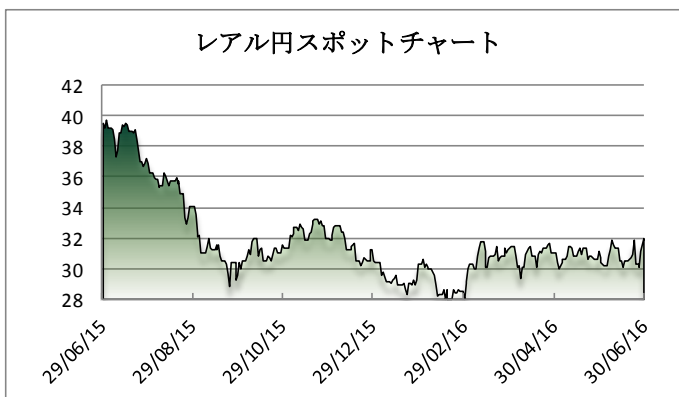
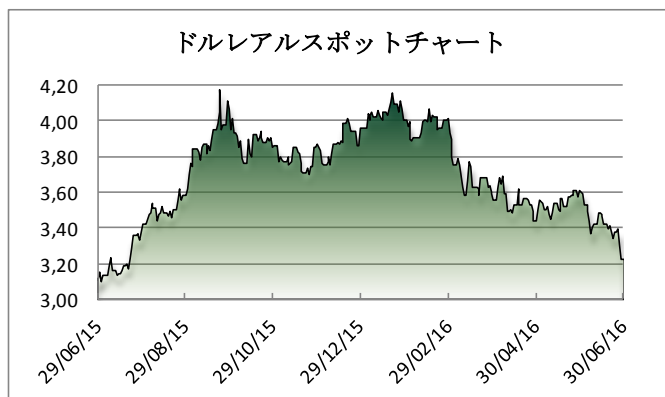
昨日のドルレアルスポット相場は、政策当局が協調して英国のEU離脱に伴う悪影響を抑制するとの観測が広がったことで、レアルも再び対ドルで続伸し、一時3.21台後半まで上昇。年初来高値を更新した。また、ボベスパ指数もグローバルな株高につられる形で買いが優勢となり、前日比2%高を記録。ブラジル5月失業率が前月と変わらずの11.2%に留まったことで、景気回復見通しが強まったことも市場参加者のブラジル資産買いを加速させた。レアル相場は英国離脱直後の動きから一転し、足許で急速に対ドルでの買いが優勢となっているが、今のところ新たに中銀総裁に就任したGoldfajn氏が積極的に介入に動く様子は見られない(マーケットは、同氏は前任のTombini氏と比較し介入に消極的であると考えている)。仮にリバース通貨スワップの入札に踏み見切った場合でも、相場変動の抑制が主たる目的で、相場を特定の水準に誘導する意思はないというのが大方の見方となっている。加えて、「ルセフ大統領が再登板する余地はない」との見方がコンセンサスになりつつある点も、レアルのサポート材料となっている。

Meirelles財務相は昨日ブラジルにおいて、「2017年の財政目標を早ければ来週中にも公表する」と発言。目標額については、「黒字目標は困難であり、現実的な見通しを示す必要がある」と述べた。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	6月28日	6月29日	前日比	5月27日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3032	3,2206	-0,0826	3,6115	-0,3909
	対円	JPY	31,12	31,91	+0,79	30,54	+1,37
	対ユーロ	BRL	3,6539	3,5847	-0,0692	4,0138	-0,4291
円	対ドル	JPY	102,75	102,83	+0,0800	110,31	-7,4800
	対ユーロ	JPY	113,70	114,41	+0,71	122,61	-8,20
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	50.007	51.002	+995	49.051	+1.951
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	333,9	320,1	-13,8	350,5	-30,4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,04	12,12	+0,08	13,04	-0,92
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,50	13,57	+0,07	13,42	+0,15
3 Months US Dollar Libor		%	0,631	0,631	+0,000	0,673	-0,042
CRB Index (国際商品指数)		Index	191,5	194,6	+3,1	186,1	+8,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。